

関西油脂連合会設立20周年



関西油脂連合会は設立20周年を迎えました。

1953年（昭和28年）政府の米価審議会内の農産物価格安定審議会において、菜種の買上げ・払下げ価格および払下げ方法などに関する協議委員会が設置されることになりました。これに代表を送るために全国組織を結成するよう要望され、全国組織結成の呼びかけに応じて販売業者団体の設立を企画したことがこの会の始まりです。

以来、全国の油脂販売業者と共に連携し様々な活動を繰り広げ、2004年に大阪油脂連合会と関西油脂協議会が合併し設立されました。様々な業界団体が存在意義を問われている昨今において前身から数えれば70年もの長きにわたって業界の団体として歩んできたこととなります。

昭和期には農水省など御上へ物申すための連携であったものは現代では姿を変えています。全国の油脂販売業者と共に様々な情報交換の場となり課題について話し合い、また業界の発展のために様々な活動をしています。全国の油脂関連業者とも連携し、若手の勉強会を開催するなど業界を挙げて人材を育てるという大きな役割を担っています。今日的課題として挙げられる様々な危機に備えることも経営においては欠かすことのできない重要な要素です。自社単独ではなしえないセイフティネットを構築し災害に強い業界を作りにも取り組みつつあります。このように一社ではなかなか手のつけられない課題の解決や人材の育成、業界の発展にとともに取り組む横の軸をつくることが業界団体の第一の存在意義です。

もう一つの大切な役割があります。業界を挙げての若手の育成でも述べた通り、次世代を育てるという大切な役割があります。関西、全国の油脂販売業者はほとんどが中小企業であります。一般的に中小企業の事業継承について問題になるケースが多いと聞きます。しかし油脂販売業者の継承はこれらと比較してうまくいっている場合が多いと感じます。現在活動する会員も先輩たちに導かれて関係を作ってきました。

後継者として入ってきた若い世代を、業界を挙げて導き、横のつながりを作る場を設ける事業は受け継いでいくべき大切な事業です。世代を繋ぐという縦の軸を通していくことももう一つの業界団体の大切な存在意義です。

会員、賛助会員とともに皆様のお力添えを頂きながら横と縦の軸を意識しこれからも業界の活性化。発展に努めたいと考えています。

関西油脂連合会
会長 木村 顕治

～設立20周年祝賀会～

関西油脂連合会は11月15日(水) 大阪城を至近に望むザ ランドマークスクエアオオサカにて設立20周年記念祝賀会を開催、会員企業、賛助会員企業の経営者・幹部社員など約70名が参加した。

関西油脂連合会は2004年3月21日に関西油脂協議会と大阪油脂連合会が統合して発足。祝賀会では、はじめに木村顕治会長が「業界団体が存在意義を問われている中で20年続けてこられたことに意義を感じる。全国の油屋との横のつながり、年長の者が若い者をまとめ継承させる縦のつながり。これからも縦と横のつながりを大事にしながら油脂業界をさらに発展させなければと感じている。皆さんのお力添えを得て共に歩んでいきたい」と挨拶した。

次に日清オイリオグループ(株)三枝理人取締役専務執行役員が「関西油脂連合会が設立された2004年前後に製油業界の再編、2008年には資源インフレがあり相場の急騰と急落、2011年には東日本大震災によりサプライチェーンが寸断される事態もあった。近年ではコロナ禍の需要減退など、数度にわたって価格は是正を経験してきたが、会員企業の皆さんは情熱と信念をもって販売され、激変するマーケットにおいても健全な市場価格の形成に尽力していただいた」と祝辞を述べた。

その後、全油販連館野洋一郎会長が「関油協と大油連が一緒になることで存在感のある団体になるという思いがあったと伝え聞いている。関西発の勉強会が油脂未来セミナーに結実した。コロナ禍で中断されていたが再開し、次の世代につなごうとしている」と乾杯の挨拶を述べた、

祝宴では木村治愛名誉会長が「我々の統合はメーカーの統合が後押ししたと思っている。今日までの20年の間に商慣習も消費者の志向も変わった。これから先、ITやAIにより働き方が変わっていくだろう。業界の歴史についてはプログラムのQRコードを見てほしい」と祝辞を述べた。また、油祖離宮八幡宮の津田定明宮司は「油脂業界の方々一人一人の幸せをお祈りすると共に、気楽に参拝していただける神社になるよう活動していきたい」と祝辞を述べた。最後に中川雅弘副会長がお礼の言葉を述べ油メでしめくくった。会場ではコロナ禍で音楽活動が制限された世代の大学卒業生を中心に結成されたアマチュアオーケストラグループ「オーケストラ クロッカス」の演奏が行われた。



日清オイリオG(株)
三枝専務祝辞



全油販連館野会長乾杯



木村治愛名誉会長祝辞



オーケストラ クロッカス

(写真提供 食品産業新聞社)